



住宅・事業所向けの太陽光発電設備・蓄電池 導入補助を開始しました！

北川村は令和5年4月に「脱炭素先行地域」に選定されました。村全体での脱炭素化を目指し、再生可能エネルギーの導入を積極的に支援しています。

対象設備	太陽光発電設備	蓄電池
補助率	 2/3	 3/4
上限	最大85万円 (1kWあたり17万円、5kWまで)	最大84.6万円 (1kWhあたり14.1万円、6kWhまで)
対象経費	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器の購入及び設置に要する経費 (機器の運搬、据付け等に関する経費)。ただし、消費税及び処分費を除く。 	
要件	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 村内の住宅又は事業所※1 ➢ 年間自家消費率：住宅30%以上、事業所50%以上 ➢ 蓄電池を設置する場合は太陽光発電設備と同時設置 ➢ 他の国・県の補助事業との併用は不可 など。詳細は補助要綱をご覧ください。	

※1 事業所については、事務所、商店、飲食店、宿泊施設、医療機関、社会福祉施設等が対象。製造業に係る施設、農業施設、工場、倉庫は対象外。詳細は北川村役場までご相談ください。

【申請期間】 令和8年5月1日(金)～令和9年2月26日(金)
★先着順とし、予算がなくなり次第、終了とします。

【申請から交付までの流れ】



※2 事前に申請し、「交付決定」を受けてから事業に着手してください。

補助要綱及び申請様式等は下記
サイトをご覧ください。



<https://www.kitagawamura.jp/life/dtl.php?hdnKey=1912>

申請書
提出先

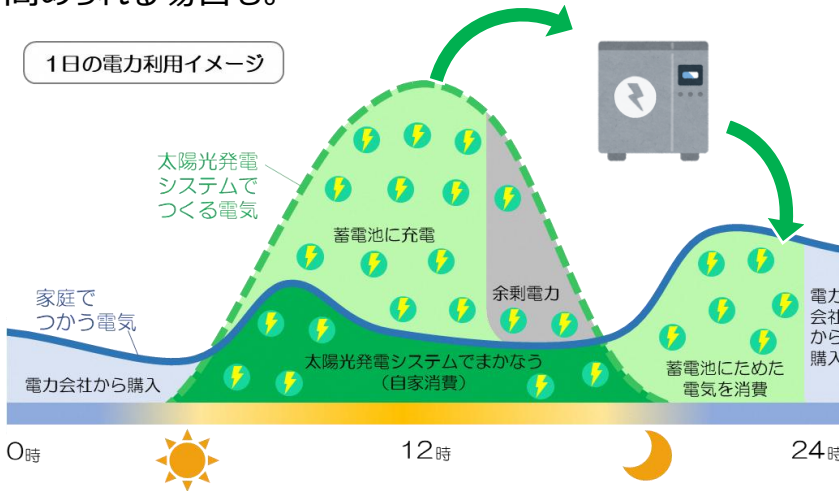
問い合わせ先

北川村役場 総務課
〒781-6441 安芸郡北川村大字野友甲1530
TEL：0887-32-1212 (総務課代表)
受付時間：8:30～17:15

導入にあたっての参考情報

● 蓄電池の導入は、ご家庭の電力需要状況から判断しましょう

- 夜間に電力需要が見込まれる場合は、蓄電池の導入によって太陽光発電の自家消費率を高められる場合も。



太陽光発電があれば
…**昼間**の電気を確保！



さらに蓄電池があれば
…**夜間**の電気を確保！



● 導入は、「設置」・「維持管理」・「廃棄」の全体コストで判断しましょう

- 4人家族の住宅に、4kWの太陽光発電のみを導入する場合の試算の例を示します。

① 初期投資・廃棄コスト

太陽光設備設置費	: 102万円
本補助金	: ▲68万円
処分費用	: 10万円
合計	: 44万円

② 年間の削減効果

自家消費による電気代削減	: 8.5万円/年
余剰売電収益	: 1.7万円/年
維持管理費	: ▲1.2万円/年
合計	: 9万円/年

※ 買電単価は四国電力「おトクeプラン」の電力料金単価（再エネ賦課金：3.98円/kWh、燃料費調整単価：▲6.22円/kWh、2025年6月現在）、売電単価は四国電力買取単価7円/kWhを用いて算定

約5年で投資回収、以降は年間9万円のコストメリット

※ 本試算は一般的な条件を元に算出しています。ご家庭の電力需要や建物の構造などにより、電気代の削減効果や必要経費が異なります。経費の詳細は施工業者等にご相談ください。



あなたのご家庭では、何年で回収できるでしょうか？

- ✓ ご家庭の年間電気使用量や導入する太陽光発電・蓄電池の費用を入力することで、簡易的な収支を算定するツールをご用意しました。



簡易的な収支計算ツール
(Excel版) をダウンロード

<https://www.kitagawamura.jp/life/dtl.php?hdnKey=1912>

● 太陽光発電を安心して始めるために

- 導入時の契約や施工に関するトラブルと対策について、事前に知っておくべき注意点と対策は右のサイトをご覧ください。



住宅用太陽光発電のトラブルと対策 (資源エネルギー庁)